|  |
| --- |
| 許　　可　　申　　請　　書  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　○年　○月　○日  　宮城県北部土木事務所長　殿  　　　　　　　　　　　　　　　申請者　〒　○○○－○○○○  　住　所　○○市○○字○○番  法人の場合は法人名及び代表者職氏名を記入。  押印は不要。  　　　　　　　 氏　名　株式会社○○  代表取締役　○○　○○  T E L　○○○○―○○―○○○○  　別紙のとおり河川法第５５条第１項の許可を申請します。  担当部署，担当者がいる場合に記入。  担　当：○○課　宮城　太郎  T E L ：○○○○―○○―○○○○  メール：○○＠○○.○○.jp |

備考

　１　申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

（乙の４）

|  |
| --- |
| （工作物の新築）  新築，改築，除却のうち，該当するものを記入。    所管河川一覧で名称を確認して記入。  　１　河川の名称  一級河川鳴瀬川水系鳴瀬川    行為目的を端的に記入。  ２　目的  　　　住宅新築のため    公図等により申請場所の地番を確認し，記入。  　３　場所  　　　左岸：大崎市古川○○字○○番　地内    申請する工作物の名称を全て記入。  ４　工作物の名称又は種類  　　　住宅    ５　工作物の構造又は能力  　　　木造二階建　○ｍ×○ｍ  申請する工作物に応じて，その構造を適宜記入。  ６　工事の実施方法  　　　（例１）請負  請負工事，直営工事の別を記入。  　　　（例２）直営  始期は最短で工事を開始したい場合は「許可日から」と記入。  工程表と整合をとること。  　７　工期  許可日から  令和○年○月○日まで  求積図と整合をとり，小数点第二位まで記入。（小数点第三位を四捨五入。）  　８　行為面積  　　　１００．００㎡    始期は最短で工事を開始したい場合は「許可日から」と記入。  終期は工期の終期と合わせる。  　９　行為の期間  許可日から  令和○年○月○日まで |

備考

１　「（工作物の新築、改築、除却）」の箇所には、該当するものを記載すること。

２　許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。